

## ANA/JAL 2016 第1四半期決算の簡易比較

2016年8月5日

この度発表された ANA と JAL の第1四半期連結決算を簡単に比較した。

(旅客に関わる数値は両社のプレスリリースをもとに算出。)

(注) 末尾処理により別表数値(四捨五入)と発表値(切り捨て)とが一致しない箇所がある。

## 1. 収益性概観; とともに減収減益だが、その幅は JAL が大。

ANA の収益性は JAL に接近した。

- ・両社ともに減収。ANA は国際旅客が増収ながら、国内旅客・貨物は減収。  
JAL は国際旅客が大幅減収、国内旅客・貨物も減収。
- ・両社ともに減益。減益幅は JAL が大きく、ANA との利益差は縮小。
- ・両社ともに通年予想を期首から変えていない。

		ANA				JAL				通年予想	
		2015Q1	2016Q1	差	率	2015Q1	2016Q1	差	率	ANA	JAL
国内旅客	億円	1,523	1,505	-18	99	1,099	1,094	-5	100		
国際旅客	億円	1,193	1,233	40	103	1,095	996	-99	91		
貨物郵便	億円	385	295	-90	77	238	186	-51	78		
その他	億円	1,038	1,011	-27	97	689	696	7	101		
営業収益	億円	4,139	4,044	-95	98	3,120	2,972	-148	95	18,100	13,430
営業費用	億円	3,971	3,903	-68	98	2,758	2,751	-7	100		
営業利益	億円	167	141	-26		362	221	-142		1,450	2,010
(率)	%	4.0	3.5			11.6	7.4			8.0	15.0
営業外収支	億円	-8	-35	-27		30	-24	-54			
経常利益	億円	159	107	-53		392	197	-195		1,300	1,930
特別損益	億円	-0	1	1		-1	6	6			
税前利益	億円	159	108	-51		392	203	-189			
税金等	億円	-76	-41	34		-66	-56	10			
当期純利益	億円	84	66	-17		326	147	-179		800	1,920

## 2. 旅客指標概観; 国内線に LCC の影響が見受けられる?

国際線は ANA が差を上げた。

- ・国内線は両社ともに旅客減。  
熊本震災の影響もあるが、LCC への旅客移転も伺える。
- ・国際線は、ANA は欧州線を除き旅客数を伸ばしたが、JAL は近距離の東南アジア線等で旅客減となり、両社の規模差は拡大した。  
但し搭乗率では JAL が大きく上回っている。

## JAMR レポート

		ANA				JAL			
		2014	2015	差	率	2014	2015	差	率
<b>【国内旅客】</b>									
旅客収入	億円	1,523	1,505	-18	99	1,099	1,094	-5	100
旅客数	千人	9,911	9,789	-122	99	7,539	7,465	-74	99
旅客 <sup>千</sup> *	百万 <sup>千</sup>	8,852	8,793	-59	99	5,663	5,568	-96	98
座席 <sup>千</sup> *	百万 <sup>千</sup>	14,465	14,394	-71	100	8,974	8,744	-230	97
搭乗率	%	61.2	61.1	-0.1		63.1	63.7	0.6	
旅客単価	円/人	15,367	15,374	7	100	14,578	14,658	80	101
<b>【国際旅客】</b>									
旅客収入	億円	1,193	1,233	40	103	1,095	996	-99	91
旅客数	千人	1,911	2,132	221	112	2,100	2,052	-47	98
旅客 <sup>千</sup>	百万 <sup>千</sup>	9,194	10,663	1,469	116	9,886	9,930	44	100
座席 <sup>千</sup>	百万 <sup>千</sup>	12,602	14,613	2,011	116	12,536	12,690	155	101
搭乗率	%	73.0	73.0	0.0	100	78.9	78.2	-0.6	99
平均距離			5,002				4,839		
旅客 <sup>千</sup> 単価	円/ <sup>千</sup>	12.98	11.56	-1.41	89	11.07	10.03	-1.05	91

《図表3》 国内線特筆路線の旅客状況

(ANAは4~5月のみの実績)

	旅客数(万人)				搭乗率(%)		
	前Q1	当Q1	差	率	前Q1	当Q1	差
LCC競合8路線(※1)	万人	万人	万人	%			
JAL	287	275	-12	96	68.5	67.6	-0.9
ANA(4~5月)	207	199	-9	96	63.2	61.3	-1.9

※1 羽田=札幌/伊丹/福岡/那覇、中部=札幌/鹿児島/那覇

九州7路線(※2)

JAL	80	70	-10	88
ANA(4~5月)	50	44	-6	88

※2 羽田=北九州/長崎/佐賀/宮崎/大分/熊本/鹿児島

《図表4》 国際線の路線別旅客状況

(ANAは4~5月のみの実績)

	JAL	ANA (4~5月)
	万人	万人
北米線	+2.0	+5.3
欧州線	+0.1	-0
東南アジア等	-6.9	+8.4
合計	-4.8	+13.4

以上

2